

令和5年度
教育委員会の権限に属する事務の管理及び
執行状況についての点検及び評価報告書
(令和4年度対象)

令和5年9月
築上町教育委員会

目 次

I 点検及び評価の概要について

1 教育委員会評価について	1
2 点検及び評価の対象並びに実施方法	1
3 外部評価委員会について	2
4 評価対象期間	2

II 教育委員会の活動状況

1 教育委員会の概要	3
2 教育委員会の活動	3
3 教育委員会が管理・執行する事務	3

III 教育施策の進捗状況

基本施策1 学校教育

基本方針1

取組方針1-1 社会の変化に対応した生きる力を育てる教育の充実	5
取組方針1-2 学校・地域・家庭の連携した教育・体験学習の推進	7

基本方針2

取組方針2-1 心と体の健康を育む教育の推進	8
------------------------	---

基本方針3

取組方針3-1 学校環境の整備	10
-----------------	----

基本施策2 歴史・文化

基本方針4

取組方針4-1 文化財の保存・継承	11
取組方針4-2 文化財や歴史資源を活用した学習機会、交流活動の充実	12
取組方針4-3 芸術文化の充実	13

基本施策3 生涯学習・スポーツ

基本方針5

取組方針5-1 生涯学習の振興	14
取組方針5-2 スポーツの振興	14
取組方針5-3 図書館の充実	16

基本施策4 青少年健全育成

基本方針6

取組方針6-1 青少年の健全育成	17
------------------	----

IV 学識経験者意見	18
------------	----

I 点検及び評価の概要について

1 教育委員会評価について

教育委員会は、首長から独立した合議制の組織であり、同委員会が自ら策定した教育行政の基本方針に基づき、教育に係る広範かつ専門的な事務が確実に実施され、かつ充実を図ることが求められています。

平成20年4月に施行された「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の一部改正により、教育委員会は、毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について、自己点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表することとされています。

評価にあたっては、築上町教育委員会（以下「教育委員会」という。）事務局に「教育委員会評価検討委員会」を設置し、点検及び評価のための資料整理を行うと共に、その内容について自己評価を行いました。

その後、学識経験を有する方を委員とする「教育委員会外部評価委員会」を設置し、評価及び意見をいただきました。

2 点検及び評価の対象並びに実施方法

本報告書では、「教育委員会の活動状況」及び「教育施策の推進状況」についての点検・評価の結果を掲載しています。

(1) 教育委員会の活動状況

「教育委員会の活動状況」については、(1)教育委員会の活動、(2)教育委員会が管理・執行する事務の2項目で構成しています。

(2) 教育施策の進捗状況

「教育施策の進捗状況」については、「築上町教育振興基本計画(1年次)」に定める6つの基本方針ごとに、これを構成する取組方針の具体的施策について点検及び評価を行っています。

具体的施策の各項目ごとに、達成状況を次の4段階の基準で評価しています。

◎	既に目標を達成している。
○	目標達成に向けて順調に推移している又は概ね目標を達成している。
△	目標達成に向けて、取組みの強化が必要である。
▲	目標達成のため、取組みの抜本的改善が必要である。

また、点検及び評価に基づき、取組方針毎に成果と課題を整理しています。

なお、新型コロナウイルス感染症の影響により、実施できなかった取組・事業等については、評価なし「－」と標記しています。

3 外部評価委員会について

「教育委員会評価検討委員会」で自己評価を行った後、学識経験を有する方を委員とする「教育委員会外部評価委員会」を設置し、意見をいただきました。

なお、外部評価委員会委員については、下記の方をお願いしています。

外部評価委員会委員 皆尺寺 敏紀 氏

外部評価委員会委員 柿本 直保美 氏

4 評価対象期間

令和4年4月1日～令和5年3月31日

II 教育委員会の活動状況

1 教育委員会の概要

(1) 教育委員会の概要

教育委員会は、町長から独立した行政委員会として位置付けられ、本町教育行政における重要事項や基本方針は、町長が議会の同意を得て任命した教育長及び4人の委員で組織する教育委員会において決定され、教育長の指揮の下に、教育委員会の事務局等が具体的な事務を執行しています。

(2) 教育委員会の所管事務

教育委員会は、学校教育、社会教育、学術、文化、スポーツ等に関する事務を担当する機関として設置されています。

(3) 教育長及び委員の構成

職名	氏名	委員としての任期	主な経歴
教育長	久保 ひろみ	R5. 3. 25～R8. 3. 24(3期目)	元教育事務所 所長
委員 (教育長職務代理者)	麥田 猛美	R4. 3. 25～R8. 3. 24(2期目)	元中学校長
委員	折本 美佐子	R4. 3. 25～R8. 3. 24(2期目)	元講師
委員	小林 正尚	R4. 4. 1～R6. 3. 24(1期目)	元小学校長
委員	鱒淵 尚徳	R5. 3. 25～R9. 3. 24(1期目)	元PTA連合会会長

(令和5年3月31日現在)

2 教育委員会の活動

項目	内容
(1) 教育委員会会議開催実績	・ 定例会11回、臨時会3回
(2) 教育委員会会議以外の活動	・ 学校訪問 5校、研究発表会訪問 5校、要請学校訪問 1校 ・ 総合教育会議への出席 1回

3 教育委員会が管理・執行する事務

項目	内容
(1) 教育委員会規則等の制定又は改廃等に関する事	以下のとおり、教育委員会規則等の制定又は改廃を行った。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 築上町立小中学校通学自動車管理規則の一部改正 ・ 築上町新しい時代の学びの環境整備庁内検討委員会設置要綱の制定 ・ 築上町立学校管理規則の一部改正 ・ ブックスタート事業及びフォローアップ事業実施要綱の制定 ・ 築上町立学校給食費負担軽減補助金交付要綱の制定 ・ 築上町立学校教職員ストレスチェック実施要綱の制定 ・ 築上町教育委員会の任命に係る会計年度任用職員の報酬、期末手当及び費用弁償に関する規則の一部改正

項 目	内 容
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 築上町学習等供用施設に関する補助金交付要綱の一部改正 ・ 築上町集会所に関する補助金交付要綱の一部改正 ・ 築上町適応指導教室設置要綱の一部改正 ・ 築上町教育委員会事務局組織規則の一部改正
(2) 教育予算その他議決を経るべき議案の原案決定に関する事	・ 教育委員会会議において、当初予算、補正予算の主要なものについて報告。
(3) 学校その他の教育機関の設置及び廃止に関する事	・ 該当なし
(4) 教育委員会事務局及び教育機関の職員の任命等に関する事	<p>以下のとおり、事務局職員及び会計年度任用職員を任用した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事務局職員22名 ・ 会計年度任用職員 ・ 指導主事3名、図書司書3名、学校事務員4名、給食調理補助員18名、介護員1名、行政事務2名、講師16名、適応指導教室指導員2名、地域活動指導員3名、コミュニティセンター事務員1名、中央公民館職員1名、図書館司書3名、旧蔵内邸館長1名、
(5) 県費負担教職員の人事の内申に関する事	<p>以下のとおり、県費負担職員の内申を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 県費負担職員129名、県費講師19名、
(6) 教科用図書の採択の決定に関する事	・ 該当なし
(7) 文化財の指定、保存、活用に関する事	<ul style="list-style-type: none"> ・ 旧蔵内邸の屋根及び庭園の修理を実施。 ・ 文化財の説明看板9ヶ所設置。 ・ 船迫窯跡ため池護岸及び木柵修理、総合案内版の新設。
(8) 成果と課題	
<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 教育委員会会議では、教育行政に関する重要事項等について、適切かつ慎重に議論することが出来ました。また、各教育委員にタブレットを配布し、会議の議題について会議資料等を事前に配信することにより、議題への理解を深めた上で議論を行うことが出来ました。 ・ 教育委員会会議の議事録を町のホームページで公開しました。(令和4年10月以降) ・ 総合教育会議では、「築上町小中学校適正配置基本計画(案)」について、町長と意見交換を行い、今後の本町の小中学校の適正配置の方向性について確認することができました。また、図書館整備事業について意見交換を行いました。 ・ 会議以外の活動として、各学校の学校行事をはじめ各種行事や研修会への積極的な出席に努め、教育現場の実態把握や関係者との懇談・情報交換を行うことが出来ました。 ・ 学校運営及び学校経営に係る力量の向上を目的とする人材育成として、教職経験10年以上の町内小中学校の教職員を対象とした「築上町次世代リーダー養成講座」を9回開催しました。 ・ 図書館の移転整備に伴い、築上町の目指す図書館について「築上町図書館基本構想・基本計画」を令和5年1月に策定しました。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 教育委員会会議のさらなる活性化を図るとともに、将来を見据えた教育行政を実現するために、今後も保護者をはじめ学校関係者との意見交換に努める必要があります。 ・ 「築上町図書館基本構想・基本計画」に基づき、図書館の整備を進めていくこととなりますが、整備後の築上町の目指す図書館の管理体制について、検討を進める必要があります。 	

Ⅲ 教育施策の進捗状況

基本施策1 学校教育

基本方針1 夢と志を持ち、可能性に挑戦し、未来を切り拓くために必要となる資質・能力の育成

取組方針1-1 社会の変化に対応した生きる力を育てる教育の充実

◇ 成果と課題

全国学力学習状況調査、福岡県学力調査、町主催のCRT検査・学力標準検査の結果から、学力検証委員会で行った内容分析を行い、研究指定校を情報発信元として学力向上に取り組みました。その結果、令和4年度の全国学力学習状況調査では、はじめて小学校、中学校ともに全国平均又は上回る状況になりました。今後、個別最適な授業展開と情報活用能力の育成を目指し、「キャリア教育」を基盤に小中一貫教育を推進していく必要があります。

具体的施策① 児童生徒の資質能力の育成

	取組・事業名等	概要	所管	達成状況
1	町学力調査実施	・小学校標準学力調査、中学校CRT調査による課題の把握と改善の取組	学校	○
2	学力アップ推進事業	・学力向上検証委員会実施	学校	◎
		・学力アップ推進事業に基づく授業の質の向上研修会実施（築城小学校・築城中学校）	学校	◎
3	学力向上推進拠点校指定事業	・学力向上推進拠点校（椎田中学校）指定	学校	◎
		・学力向上推進拠点校協力校協議会開催	学校	◎
4	築上塾（土曜講座）	・小学校4年生、中学校3年生の希望者に対して隔週土曜日町雇用講師による講座（2時間）の開設	学校	◎
		・漢字検定の実施	学校	◎
5	校内研修推進	・町指定研究校制度 毎年2校程度、研究発表会実施	学校	◎
		・校内研修指導主事参加	学校	○
6	町教員研修体系整備	・校長会、若年研修、中堅教員研修、教務主任等研修会、複式学級設置校研修会等の実施	学校	○
7	次世代リーダー養成講座	・中堅教員を中心に、講師を招聘しての自主研修の実施	学校	◎

具体的施策② 個別最適な学びと協働的な学びの推進

	取組・事業名等	概要	所管	達成状況
1	指導方法工夫改善	・指導方法工夫改善教員による授業改善	学校	○
2	町雇用職員の配置	・少人数指導や習熟度別指導の推進	学校	○
3	校務支援システム	・スタディログに基づく個別最適な学習指導の確立	学校	○

具体的施策③ ICT環境づくりと学習への有効活用の推進

	取組・事業名等	概要	所管	達成状況
1	指導者用・学習者用デジタル教科書導入	・指導者用デジタル教科書の充実	学校	◎
		・学習者用デジタル教科書の有効活用の推進	学校	○
2	一人1台タブレット配布	・導入ソフトの充実	学校	○
		・授業における学習道具としてのタブレット活用推進	学校	○
		・家庭学習におけるタブレットの活用推進	学校	○
		・充電器等周辺機器等の整備	学校	◎
3	情報教育・プログラミング教育推進	・学校情報化優良校認定に応募（令和4年度）	学校	△
		・学校情報化先進地域認定を目標（令和5年度）	学校	△
		・プログラミング教材の充実	学校	○
		・授業におけるプログラミング教材の活用の推進	学校	○
4	ICT機器活用推進	・ICT活用推進委員会によるICT活用方法の研究と周知	学校	○
		・学校の情報化チェックリストによる点検	学校	○
5	ICT機器の充実	・全教室に大型提示装置の設置	学校	◎
		・校内インターネット(Wi-Fi)環境の整備	学校	◎

具体的施策④ 小中一貫教育とキャリア教育の推進

	取組・事業名等	概要	所管	達成状況
1	小中一貫教育推進	・小中一貫教育推進方針の作成	学校	◎
		・小中学校一貫教育推進委員会開催	学校	○
		・小中一貫教育推進分科会開催	学校	○
		・小中一貫教育推進校研修視察の実施 (4年間で全職員参加)	学校	△
2	キャリア教育推進	・キャリア教育推進計画の作成	学校	○
		・キャリア教育推進小中合同委員会開催	学校	○

具体的施策⑤ 道徳性を養う心の教育の充実

	取組・事業名等	概 要	所管	達成状況
1	道徳教育	・体験活動を取り入れた道徳教育の推進	学校	○

具体的施策⑥ 国際理解教育の推進

	取組・事業名等	概 要	所管	達成状況
1	英語教育の充実	・町JET（会計年度職員）3名配置	学校	◎
2	海外交流事業	・築上町日中相互交流事業（小学生）	学校	—
		・築上町グアム中学校交流事業（中学生）	学校	△

取組方針1—2 学校・地域・家庭の連携した教育・体験学習の推進

◇ 成果と課題

校外学習（自然体験や農業体験）を通して、豊かな人間性を培う教育を実施しました。

教育委員会作成の社会科資料を基にした地域の資源を生かした特色ある教育（社会科・総合的な学習等）により、子どもたちの故郷への愛着を育む教育に取り組みました。

今後、学校運営協議会を中心に学校と家庭、地域が連携し、子どもたちの学びやふれあいを支える環境づくりを更に進めていく必要があります。

具体的施策① 校外学習など地域資源を生かしたふるさと教育の充実

	取組・事業名等	概 要	所管	達成状況
1	ふるさと教育	・ふるさと教育カリキュラムの作成 地域の偉人について4年生での教材化	学校	◎
		・役場各課との連携	学校	○
2	交通手段の確保	・通学バスの活用	学校	◎
3	偉人マンガ事業	・小学校における延塚奉行偉人マンガの活用	学校・生涯	◎

具体的施策② 人権・同和教育の推進

	取組・事業名等	概 要	所管	達成状況
1	生活アンケート	・毎月集計、指導支援	学校	○
2	いじめ不登校問題対策協議会	・人権を守る取組の交流	学校	◎
3	人権・同和教育	・各小中学校における年間指導計画により実施	学校	○
		・「かがやき」「あおぞら・あおぞら2」の活用推進	学校	○

具体的施策③ 共生社会ホストタウンの特色を生かした教育の推進（生涯学習課との連携）

	取組・事業名等	概要	所管	達成状況
1	「障がい」者スポーツ体験	・ 中学における車椅子バスケット体験教室の実施	生涯	◎
		・ 小学生対象心のバリアフリー教室の実施（年2回）	生涯	◎

具体的施策④ 地域学校協働活動の推進によるコミュニティ・スクールの充実

	取組・事業名等	概要	所管	達成状況
1	学校運営協議会	・ 学校ごとのCS活動の交流	学校	◎
		・ 築上町CS連絡会（年3回）実施	学校	◎
2	地域学校協働活動	・ 地域学校協働活動研修会参加	生涯	◎
3	築上町コミュニティ・スクール推進事業	・ CS委員費用弁償、CS活動費用補助	学校	◎

基本方針2 小中学生に対するセーフティネットの構築

取組方針2-1 心と体の健康を育む教育の推進

◇ 成果と課題

スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーによる相談や助言により、様々な悩みを抱える児童生徒やその家庭が抱える課題解決に努めました。

適応指導教室（あおぞら教室）を設置し、不登校及び不登校傾向の児童生徒への支援を行いました。
 [指導員2名、在籍児童生徒8名] 今後は、スクールソーシャルワーカーと連携し、あおぞら教室に通えない不登校児童生徒への更なる対策を講じる必要があります。

「築上町特別支援教育総合推進協議会」を2回開催し、各学校の特別支援教育の取組みについて情報交換を行い、教育ニーズに応じた適切な指導や必要な支援の在り方、特別支援教育の充実、改善に努めました。

具体的施策① スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーの配置による相談体制の充実

	取組・事業名等	概要	所管	達成状況
1	町スクールカウンセラー配置	・ 椎田中校区年間280時間配置	学校	◎
		・ 築城中校区年間280時間配置	学校	◎
2	町スクールソーシャルワーカー配置	・ 年間768時間配置	学校	◎

3	いじめ不登校対策	・築上町いじめ不登校対策協議会の開催	学校	◎
		・専門家SC・SSWの参加による意見交流会の実施	学校	◎

具体的施策② 食を通じた心身の成長を育む教育の実施

	取組・事業名等	概 要	所管	達成状況
1	米飯給食	・週5回の米飯給食の実施（パン月2回）	学校	◎
2	「弁当の日」取組	・年間1回、自作の弁当を持参	学校	○
3	給食用食器の更新	・町内小中学校給食用食器をPEN食器に順次変更	学校	○
4	献立検討委員会	・月1回担当者による献立検討と情報交換会の実施	学校	◎

具体的施策③ 就学援助・奨学金制度の充実

	取組・事業名等	概 要	所管	達成状況
1	就学援助制度	・経済的な理由により援助が必要な家庭に対する新入学児童生徒の学用品費の入学前支給の実施	学校	◎
2	特別支援教育就学奨励費	・経済的な理由により援助が必要な家庭の支援	学校	◎
3	奨学金制度	・経済的理由により就学困難な学生に対する学資貸付制度（無利子とし、卒業の年の翌年から半年賦均等により償還）	学校	◎

具体的施策④ 特別な支援が必要な場合など、個に応じた適切な教育の推進

	取組・事業名等	概 要	所管	達成状況
1	特別支援教育総合推進協議会	・各学校の特別支援教育の充実	学校	◎
		・専門家の派遣と弁償費の補助	学校	◎
2	教育相談	・築上郡教育支援委員会の実施	学校	◎
		・築上町進路支援相談	学校	◎

具体的施策⑤ 特別支援学級による個に応じた支援の充実

	取組・事業名等	概 要	所管	達成状況
1	支援員の配置	・支援内容に応じて、講師並びに支援員等を配置（会計年度任用職員）	学校	◎

具体的施策⑥ 適応指導教室「あおぞら教室」の設置と運営

	取組・事業名等	概 要	所管	達成状況
1	指導員の配置	・指導員2名配置	学校	◎

2	運営委員会	・設置と運営の在り方の情報交流（年間4回）	学校	○
3	京築管内適応指導教室連絡会	・他市町との交流による指導力の向上	学校	◎

基本方針3 教育政策推進のための基盤整備

取組方針3-1 学校環境の整備

◇ 成果と課題

庁内検討委員会を設置し、「新しい時代の学びの環境整備先導的開発事業」の実施に向け、基本計画のブラッシュアップ(具体化)を行いました。

児童生徒数の減少を踏まえ、町内小中学校の適正配置について、総合教育会議で町長と意見交換を経て、「築上町小中学校適正配置基本計画」を策定しました。今後は、各学校の保護者をはじめ、地域住民、学校関係者等へ計画内容の更なる周知・説明を行い理解を得る必要があります。

具体的施策① 老朽化した学校施設に対する安全安心な教育環境の整備

	取組・事業名等	概要	所管	達成状況
1	椎田小中学校改築	・新しい時代の学びの環境整備先導的開発事業の推進	学校	○
2	学校施設長寿命化計画	・築上町学校施設長寿命化計画の推進	学校	○

具体的施策② 学校図書館の整備

	取組・事業名等	概要	所管	達成状況
1	図書司書配置	・小学校2名、中学校1名配置	学校	◎
2	貸出・資料管理業務改善	・図書管理システム導入による利便性の向上	学校	◎
3	町図書館との連携	・小、中学校図書司書と町図書館司書の定例的な会議の開催	学校	◎

具体的施策③ 人口推移等を見据えた学校環境の適正化の検討

	取組・事業名等	概要	所管	達成状況
1	教育委員会及び総合教育会議での検討	・児童生徒数の推移を見据えた今後の小・中学校の在り方	学校	○

具体的施策④ 通学路の安全確保

	取組・事業名等	概要	所管	達成状況
1	通学路検討委員会	・築上町通学路安全推進協議会の開催	学校	◎
		危険箇所の安全対策について関係機関と協議	学校	◎

基本施策2 歴史・文化

基本方針4-1 郷土の歴史と文化を学び、将来に継承する環境の整備

取組方針4-1 文化財の保存・継承

◇ 成果と課題

少子高齢化により伝統芸能の継承存続が危ぶまれる中、各団体が独自に学校や地域で子どもたちへの伝統文化の伝承活動を行っています。その活動を支援するための補助金を交付するなどの各種サポートを充実させる必要があります。また、今後は文化財をデジタルアーカイブに記録・保存するなど、町内に残された歴史文化資源を次世代へ継承するとともに、それらを活かした学びの機会や観光交流へのさらなる活用が求められています。

具体的施策① 本庄の大楠や旧蔵内邸などの文化財の適切な保護・保存整備

	取組・事業名等	概要	所管	達成状況
1	試掘確認調査	・各種開発に先立つ埋蔵文化財の試掘調査の実施	生涯	◎
2	旧蔵内邸の管理運営	・文化財としての施設保護管理、展示会・イベントの開催	生涯	○
3	旧蔵内邸の保存整備	・文化庁補助事業の採択を受けた保存整備の実施	生涯	◎
4	旧竹内邸の管理運営	・古民家食庵伝法寺庄の運営（文殊会に管理運営を委託）	生涯	△
5	船迫窯跡公園の管理運営	・草刈などの公園管理、企画展示・イベントの開催	生涯	◎
6	築上町歴史民俗資料館の管理運営	・小学校による歴史・民俗体験授業の受入	生涯	◎
		・開館業務（週1回）を築上町郷土誌会に委託	生涯	◎
7	天然記念物の保護	・国天然記念物である本庄の大楠の消毒、県天然記念物である小原不動窟の大ソテツの草刈等実施	生涯	◎

具体的施策② 民俗芸能団体の伝承活動の支援

	取組・事業名等	概要	所管	達成状況
1	民俗芸能団体への支援	・町内神楽保存会等への活動支援のための補助金交付	生涯	◎
2	国指定文化財「豊前神楽」保護事業	・文化庁の補助事業を活用した、用具の修理・新調支援	生涯	◎

具体的施策③ 文化財のデジタルアーカイブとしての保存・活用

	取組・事業名等	概要	所管	達成状況
1	歴史文化遺産活用推進基金事業	・印刷物製作やホームページ、デジタルアーカイブの製作、それらを活用した文化財の普及啓発実施	生涯	○

取組方針4-2 文化財や歴史資源を活用した学習機会、交流活動の充実

◇ 成果と課題

町内小中学校からの要望に応じ、旧藏内邸・船迫窯跡公園・歴史民俗資料館への各種体験の受入や文化財保護係職員を講師として派遣する等の取組みを行いました。一般の文化財への興味関心を高めるため、企画展示やイベントを定期的に開催しました。今後はサイン等の設置・文化財のデジタルアーカイブ化を進め、より多くの人々に町の歴史・文化を発信する手段として活用することが求められます。

具体的施策① 中津街道保存活用計画に基づく中津街道椎田宿ほか旧街道の整備

	取組・事業名等	概要	所管	達成状況
1	中津街道の観光資源化	・中津街道をブランド化しての、リーフレット、特産品開発、観光ルートなどへの活用	生涯	△
2	中津街道説明サイン設置事業	・国庫補助事業を活用した、中津街道に関する説明サインの整備	生涯	○

具体的施策② 文化財説明サインの設置

	取組・事業名等	概要	所管	達成状況
1	文化財説明サイン設置事業	・国庫補助事業を活用した、町内全域の文化財に関する統一された説明サインの整備	生涯	◎

具体的施策③ 船迫窯跡公園等を活用した文化財・歴史への理解促進

	取組・事業名等	概要	所管	達成状況
1	文化財企画展示	・各種テーマに基づく文化財を集めた企画展示実施	生涯	◎
2	体験教室開催	・勾玉作り体験等各種体験教室実施	生涯	○
3	小、中学生受入	・文化財保護係職員が説明員を務めての旧藏内邸・船迫窯跡公園・歴史民俗資料館への見学受入	生涯	◎
4	小、中学校への講師派遣	・学校の要望に応じ、文化財保護係職員を講師として派遣し、歴史学習などのサポート	生涯	○
5	文化財清掃ボランティア活動	・文化財への興味関心を高め、郷土への愛着を深めることを目的とした清掃活動の実施	生涯	△

具体的施策④ 神楽・民俗芸能祭の運営支援

	取組・事業名等	概 要	所管	達成状況
1		・まちづくり振興課が主催するイベントの運営支援	生涯	○

具体的施策⑤ 神楽公演、展示会・イベントの実施による交流活動の充実

	取組・事業名等	概 要	所管	達成状況
1		・まちづくり振興課が実施するイベントの運営支援	生涯	○

取組方針 4-3 芸術文化の充実

◇ 成果と課題

町民が主催し文化活動の発表を行う町民主催事業への支援を行いました。また、海外から一流の演奏者を招いたオクーンコンサートおよび「生活に音楽を」をテーマとしたミニコンサートを開催しました。

今後も、幅広い世代の住民が芸術文化に触れる機会の充実や支援が求められています。

具体的施策① 文化芸術活動への支援

	取組・事業名等	概 要	所管	達成状況
1	町民主催事業	・文化活動の発表を行う個人・団体への補助金交付	生涯	◎
2	芸術・文化活動出場 激励交付金・賞賜金	・芸術文化活動において九州大会等へ出場した個人・団体へ激励交付金、県大会等で優勝等した個人・団体への賞賜金交付	生涯	◎

具体的施策② 芸術文化に触れる機会の推進

	取組・事業名等	概 要	所管	達成状況
1	コンサート開催	・オクーンおよびミニコンサート開催	生涯	◎

基本施策3 生涯学習・スポーツ

基本方針5 誰もがあらゆる機会や場所で学習できる生涯学習環境の整備

取組方針5-1 生涯学習の振興

◇ 成果と課題

築上きづきの杜（旧町民大学）における幅広い住民への学習機会を提供しました。今後、休日の講座実施の拡大など、新たな参加者が受講しやすい環境づくりが求められます。

定期講座である築上きづきの杜とは形態を変えた単独での講座を開催しました。今後、社会情勢に応じた町民の学習機会の提供が求められます。

生涯にわたり主体的な学習への取組みを継続するためにも、各社会教育関係団体への支援および住民へ学習機会の充実を行う必要があります。

具体的施策① 築上きづきの杜（旧町民大学）における休日などの講座の実施拡大などによる幅広い町民への学習機会の提供

	取組・事業名等	概要	所管	達成状況
1	休日講座の実施	・築上きづきの杜の講座を休日に実施	生涯	△

具体的施策② 公民館等での町民文化祭などでの学習成果の発表機会の充実

	取組・事業名等	概要	所管	達成状況
1	町民文化祭への展示	・講座で作成した製品を展示	生涯	◎

具体的施策③ 人権・同和教育の推進

	取組・事業名等	概要	所管	達成状況
1	人権・同和教育	・各研修会への参加	生涯	◎

取組方針5-2 スポーツの振興

◇ 成果と課題

少年期のスポーツの振興と体力向上及び青少年の健全育成を図ることを目的に各種スポーツ教室、障がいの有無に関わらず誰もがスポーツができる場を提供することを目的に障がい者スポーツ事業を行いました。

また、幅広い住民のスポーツ参加促進のための継続的な支援を行いました。

スポーツを活性化するためには、スポーツへの参加を促すための取り組みや、スポーツを支える人材の育成、スポーツを観る・応援する人が集まるための場所づくりなど連携した取り組みが必要となっています。

具体的施策① 幅広い町民のスポーツ参加を促進する各種スポーツ団体への助成及び支援

	取組・事業名等	概要	所管	達成状況
1	スポーツ推進委員活動支援	・町が委嘱するスポーツ推進委員の活動支援	生涯	○
2	各種大会・教室開催支援	・日ごろの成果の発表の場及び活動の場としてライフステージに応じた各種大会・教室等の開催支援	生涯	○
3	スポーツ団体への補助金交付	・スポーツ団体の活動助成のための補助金交付	生涯	◎
4	スポーツ激励交付金	・九州大会・全国大会等へ出場した選手に対し、激励交付金交付	生涯	◎

具体的施策② 町民への多様性の理解を深める障がい者スポーツ（パラスポーツ）の体験教室の実施

	取組・事業名等	概要	所管	達成状況
1	車いすバスケット体験教室	・中学生を主な対象とした車いすバスケット体験教室の実施	生涯	◎
2	心のバリアフリー教室	・小学生を主な対象としたブラインドサッカー体験等を通じての多様性への理解、合理的配慮について学ぶ教室の実施	生涯	◎

具体的施策③ 海洋センターを生かしたマリンスポーツの普及

	取組・事業名等	概要	所管	達成状況
1	マリンスポーツ体験教室	・B&G指導員の指導による、カヌー・ボート等の乗艇体験（1日）	生涯	○
2	障がい者マリンスポーツ体験教室	・B&G指導員の指導による、カヌー・ボート等の乗艇体験（1日）	生涯	○
3	水辺の安全教室	・B&G指導員の指導による、着衣泳・背浮き・ペットボトル浮遊体験（1日）	生涯	◎
4	築上町海洋クラブ	・B&G指導員の指導による、カヌー・ボート・ヨット等の操縦方法の指導（複数回）	生涯	△
5	水泳教室	・専門指導員による水泳教室の開催（複数回）	生涯	○

取組方針5-3 図書館の充実

◇ 成果と課題

図書館のHPの、Twitterの更新等、常に最新の情報発信を行っています。また、乳幼児を対象としたおはなし会や小中学生を対象とした読書リーダー育成講座の実施、希望する小学1年生へ利用券及び読書通帳を作成・配布しました。また、4か月児健診時に行うブックスタート事業に加え、1歳6か月健診時にブックスタートフォローアップ事業として絵本等を配布するなど、本に親しむ環境づくりを行いました。子どもの読書活動の推進を図るとともに、より多くの町民に利用していただける魅力的な図書館づくりを目指します。

具体的施策① 新しい生活様式に向けた図書館のバージョンアップ（電子図書の導入）

	取組・事業名等	概要	所管	達成状況
1	電子図書の導入	・新しい生活様式に合わせた図書館づくりとして電子図書を整備	生涯	△

具体的施策② 「知」の拠点とした集いの場、魅力ある図書館づくりの推進

	取組・事業名等	概要	所管	達成状況
1	利用しやすい空間づくり	・十分な学習席・閲覧席・開架スペースの確保	生涯	△
		・館内のサインの見直し	生涯	○
2	子どもの読書活動推進	・乳幼児を対象としたおはなし会の開催	生涯	○
		・図書館利用促進のための夏休みイベント開催	生涯	○
		・読書通帳を活用した読書推進	生涯	○
		・ボランティア団体との連携	生涯	△
		・保育所や放課後児童クラブ等との連携	生涯	△
3	資料の充実	・幅広い年齢層に対応した選書	生涯	△

具体的施策③ 小、中学校と連携した図書館運営の充実

	取組・事業名等	概要	所管	達成状況
1	利用券及び読書通帳の発行	・希望する新一年生へ利用券・読書通帳を作成・配布	生涯	◎
2	読書通帳の活用	・校外学習での貸出及び読書通帳記帳体験の実施	生涯	△
3	学校文庫の充実	・町内の全小学校への学校文庫配布及び資料の充実	生涯	○
4	学校司書との連携	・小、中学校図書司書と町図書館司書の定例的な会議の開催	生涯	◎

基本施策4 青少年健全育成

基本方針6 青少年の健全育成

取組方針6-1 青少年の健全育成

◇ 成果と課題

青少年の自主性・協調性を育むため、町子ども会育成会等の活動支援を行い、成長に寄与しました。地域を舞台に活躍する次世代のリーダーの育成を目的として、ジュニアリーダーへ研修を行いました。非行防止と安全確保を図ることを目的として、子育て後援会や夜間巡回などの活動を行いました。

青少年の「生きる力」の育成のため継続的な支援・実施が必要ですが、その活動を支えるための人材不足が問題となっています。今後、人材育成と地域の協力が必要となります。

具体的施策① 青少年の育成に携わる指導者の育成、ジュニアリーダーの育成

	取組・事業名等	概要	所管	達成状況
1	ジュニアリーダー活動支援	・ジュニアリーダーの活動実施	生涯	◎
2	通学合宿支援	・各地区での通学合宿の実施支援	生涯	—
3	アンビシャス広場支援	・築城アンビシャス広場の活動支援	生涯	▲

具体的施策② 子ども会育成会への活動支援

	取組・事業名等	概要	所管	達成状況
1	子ども会育成会活動支援	・子ども会育成会の活動支援	生涯	◎

具体的施策③ 地域学校協働活動の推進

	取組・事業名等	概要	所管	達成状況
1	地域学校協働活動	・地域学校協働本部の設置（中学校区単位）	生涯	◎
		・地域学校協働活動統括推進員の配置（各本部）	生涯	○
		・地域学校協働活動推進員の配置（各校）	生涯	○

具体的施策④ 非行防止と安全確保の活動推進

	取組・事業名等	概要	所管	達成状況
1	青少年育成町民会議活動支援	・夜間およびイベント時の巡回活動	生涯	◎
		・子育て講演会や未成年の喫煙等抑制・防止啓発活動	生涯	◎

令和5年度築上町教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行状況 (令和4年度対象) についての点検及び評価に関する意見

1 教育委員会の活動状況について

教育委員会会議については、定例会11回、臨時会3回と適切に開催されている。内容においても規則の制定や改廃、教育予算等の原案の承認、人事関連案件等々、教育委員会の重要な案件について適切に管理・執行されている。また、各教育委員にタブレットを配布し、議題に係る会議資料を事前に配信するなど円滑な会議の運営に努めている点は大いに評価できる。

教育委員会会議以外の活動においても、学校訪問や研究発表会訪問を実施し、すべての学校の教育活動に直に触れる場や学校の教職員と意見交換する場を設定している。これらの活動は、学校現場に根ざした実効性のある教育施策を実現する上で大変意義深いと考える。

総合教育会議においては、「築上町小中学校適正配置基本計画(案)」や図書館整備事業が主要議題となっている。築上町の今後の教育方向を左右する重要案件について町長と意見交換を行ったことは、大変重要なことであると考え。今後も、教育の方向を決定する重要案件について首長との率直な意見交換の場を大切にしていきたい。

2 教育施策の進捗状況について

(1) 基本施策1 学校教育

① 基本方針1「夢と志を持ち、可能性に挑戦し、未来を切り拓くために必要となる資質・能力の育成」

築上町では、「児童生徒の資質・能力の育成」に向け様々な事業を展開している。その結果、全国学力・学習状況調査の結果が小中学校ともに全国平均又はそれを上回る状況になっている。このことは大いに評価できることである。町の学力向上検証委員会等々の場でどのような取組が効果的であったのかを分析・検証していくことが重要である。実効性のあった取組を各学校に広げる取組をさらに充実することを期待するところである。

「ICT環境づくりと学習への有効活用の推進」では、指導者用デジタル教科書の整備、一人一台タブレットの配布、校内インターネット環境の整備など、学校のICT環境整備に向け計画的に推進している点は大いに評価できる。今後は、それらの機器を活用して、各小中学校が個別最適な学びや協働的な学びを一層充実させることができるような支援を期待する。

「国際理解教育の推進」では、町独自でJETを配置し外国語教育を実施したことは評価できる。今後、配置したことによる効果を検証し、国際理解教育の質がさらに高まることを期待する。また、海外交流事業では、感染症等の対策を十分に行った上で充実した海外交流がなされることを期待するところである。

「校外学習など地域資源を生かしたふるさと教育の充実」では、ふるさと教育カリキュラムの作成や地域偉人の教材化などの取組がなされたことは、大変素晴らしいことであると考え。特に、子供が興味を持ちやすい偉人の業績をマンガで紹介するなどの工夫・努

力は、独自の取組として評価できる。

② 基本方針2「小中学生に対するセーフティーネットの構築」

「スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーの配置による相談体制の充実」では、人材を確保した上で、適正な配置に努めている。いじめ不登校対策協議会等の場でこれらの人材の専門的意見を生かし、相談体制がさらに充実することを望む。

「特別支援学級による個に応じた支援の充実」では、支援内容に応じて支援員を配置するなど体制の整備に努めていると評価できる。今後は、支援員等の質の向上を目指して、可能な範囲で特別支援教育等の研修の実施も一考に値するのではないかと考える。

「適応指導教室『あおぞら教室』の設置と運営」では、2名の指導員を配置できたことは評価できる。今後は、課題にもあがっているように、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーと連携して、教室に通えない不登校児童生徒への対策を講じることが大切であると考ええる。

③ 基本方針3「教育政策推進のための基盤整備」

「学校図書館の整備」では、町内小中学校に計画的に司書を配置し運営している点は評価できる。また、町図書館と連携し、それぞれの司書同士で定例的な情報交換の場を設けていることは今後も継続が必要であると考ええる。

(2) 基本施策2 歴史・文化

④ 基本方針4-1「郷土の歴史と文化を学び、将来に継承する環境の整備」

「文化財の保存・継承」では、築上町にある様々な文化財や天然記念物等を計画的に保存・管理している点は評価できる。特に、文化財をデジタルアーカイブとして保存していく取組は大変な労力を要するものと思われるが、今後も力を尽くしていただきたい。さらに、それらを生かした学習の場の充実や観光等への発展も期待したい。

「文化財や歴史資源を活用した学習機会、交流活動の充実」では、中津街道保存活用計画に基づき、計画的に中津街道説明サイン設置事業等が実施されている。こうしたユニークな取組は、他の市町と連携し今後も継続を望む。

また、築上町では、小中学生を対象に体験教室や見学会、歴史学習への講師派遣等様々な取組がなされている。こうした取組は歴史への理解を深め郷土を愛する心情を培うことにつながり意義深いと考える。一層の充実を願う。

(3) 基本施策3 生涯学習・スポーツ

⑤ 基本方針5 誰もがあらゆる機械や場所で学習できる生涯学習環境の整備

「生涯学習の振興」では、築上きづきの杜を開催し、地域住民に対し学習の機会を提供したことは評価できる。今後、課題となっている休日開催と併せて住民の学習ニーズを探る取組の充実を望む。

「スポーツの振興」では、小学生を対象にブラインドサッカー体験等を、中学生を対象に車いすバスケット体験教室を実施している。こうした取組はパラスポーツへの理解だけでなく、人間理解を深めるものと評価できる。

また、海洋センターを生かしてマリンスポーツの普及活動を実施しているが、築上町の特性を生かした取組として評価できる。特に、昨今の水難事故の多発に鑑み、水辺の安全教室の充実を望む。

「図書館の充実」においては、乳幼児期から本に親しむ諸事業を展開していることは大いに評価できる。また、令和2年度から推進している読書通帳の取組は、子供自身が自分の読書傾向を把握し、次の読書に向けた意欲につながる意義ある取組であると考え。読書は、子供の心の栄養であり、豊かな人間性を培うことにつながる大切なものである。新しい生活様式に合わせた電子図書の整備と平行しながらさらなる充実が望まれると考える。

(4) 基本施策4 青少年健全育成

⑥ 基本方針6 青少年の健全育成

「青少年の健全育成」については、コロナ禍の影響等で通学合宿が実施できないなどの状況が生まれている。また、地域の子供会などの組織そのものの加入者の減少などの課題も見られる。加えて、青少年を健全に育成するための人材も不足している現状である。

これらの課題を解決するためには、教育委員会の範疇にとどまらず、幅広く町のあり方や進むべき方向と併せて関係部局や団体と協議することが必要であると考え。

これまで築上町教育委員会が真摯に取り組んできた諸施策が、「郷土への誇りと夢をもち、こころ豊かにたくましく、未来を拓く人づくり」という基本目標に向けさらに充実・発展することを願うところである。

令和5年 9月 6日

外部評価委員会 会長 皆尺寺 敏紀

外部評価委員会 委員 柿本 直保美